

事務局報告

報告:沼田 栗実

部門概要: 事務局運営

(事務局スタッフ:代表…本庄/事務局長…沼田/事務局次長…秋山/会計…堂前・本庄)

- 目的: 月1回の運営会議、各事業の進捗管理、人材育成、事務所運営、管理など、会のスムーズな運営のために活動する。

<事務局の仕事>

- 1) 即決断が求められたときの決定機関
- 2) 運営会議の準備
- 3) 総会準備
- 4) 会計、資金繰り
- 5) 助成金の申請とその手配
- 6) メール・リストの管理
- 7) メールのチェック
- 8) NPO法人関連手続き
- 9) 全般的なコーディネート
- 10) 対外的な交渉など(マンション関連他)
- 11) 記録・写真・スクラップの整理・管理

- 経過:

- ① 月1回の運営会議は継続的に実施
- ② 会報は1回発行した
- ③ 事務局会議は適宜開催
- ④ 他団体、企業からの依頼に対応

- 結果・効果:

- ① 運営会議、事務局会議の実施
- ② 会報の発行 2022年4月の1回発行
- ③ 助成金獲得 さぼーとほっと基金 10万円(清算払のため、振入は翌年度)
bda セクシュアル・ヘルス次世代基金 20万円(清算払いのため、振入は翌年度)
コープさっぽろ社会福祉基金「団体助成」10万円
- ④ 北海道 LGBT ネットワークより依頼があり「HOKKAIDO LGBTQ BOOK」の団体紹介に活動紹介を掲載していただいた。
- ⑤ ギリアド・サイエンス株式会社より依頼があり「ラウンドテーブル 北海道のHIV/AIDSの感染状況と検査の実情」にパネラーとして参加した。

- 課題:

2022年度も、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の影響を受けながらの活動であったが、その中でも、活動に積極的に参加してくれたスタッフに、この場を借りて、お礼申し上げます。

- ① 事業面

2022年度も引き続き、少ない人数で各部事業を実施していたこともあり、事務局活動は省力にならざるを得なかったが、その中でも、前年度に引き続き、札幌市主催「ゲイ・バイ男性のためのエイズ検査」の企画提案・広報・相談員派遣だけでなく、厚生労働省研究班(MSM ALL JAPAN)の「ゆうそう検査」検査キット配布事業に協力することができた。コロナ禍でHIV検査数が伸びない中で、検査機会の提供の一助となったと考えている。また、2022年度は、多くの団体・企業・行政機関のつながり、活動ができた年になったと感じている。

- ② 資金面

資金面では、さぼーとほっと基金、bda セクシュアル・ヘルス次世代基金については、清算払いになるた

め、振込自体は翌年度になるが、3 団体から助成を受けることができた。

コープさっぽろ社会福祉基金「団体助成」の獲得により、10 年近く使用していた事務所のパソコンと会計ソフトを新調することができた。

助成金だけではなく、講演や業務依頼に伴う講演料や謝金、キルト販売の収益、会員の皆さまによる会費納入の他、ご寄附もいただき、2022 年度も運営できた。

③ 運営面

2022 年度も新型コロナウイルス感染症の影響も鑑み、短期目標の中に「参加しやすい勉強会を実施し、参加を促す」としていたが、変わらずのマンパワー不足により、内部の勉強会を企画・実施することは出来なかったが、スタッフそれぞれが、外部のオンライン研修等に積極的に参加し、研鑽につとめることもできた。市内はもとより、道内、全国の関係機関との連携も芽が出つつあると考えています。

新年度も、引き続き

(1)講演活動、電話相談のさらなる質の向上に注力する。

(2)陽性者交流会事業の継続開催を通じて、ネットワークを広げていく。

(3)次の20年を担う新規スタッフを計画的に育成するために、スタッフ募集と研修をおこなっていく。

(4)会の趣旨や考え方などをしっかり継承していける体制を作る。

(5)賛助会員や寄付者に向けた継続的なフォローや広報を引き続きおこなうのと同時に、助成金の安定的な獲得など資金面の基盤作りをする。

以上について、必要があると考え、まずは、短期目標達成を目指し、全スタッフで取り組んでいきたい。

最後に、新年度も引き続き、より多くのスタッフが、自分にあった関わり方で、活動に参加してほしいと考えている。「イベントに参加する」「事業の担当になる」という形だけではなく、イベントまでの準備や、ブログの更新、動画配信の構想・編集、資料の発送作業等々、細かい活動も多いので、できることをできる範囲で、関わってもらえるよう、事務局もメールリスト等を用いて、呼びかけていきたい。正会員に限らず、ヘルプスタッフからも新しい提案(些細なことでも構いません)をたくさんしてほしいと考えているので、やりたいことがあれば相談できる事務局体制を築いていきます。よろしくお願いたします。